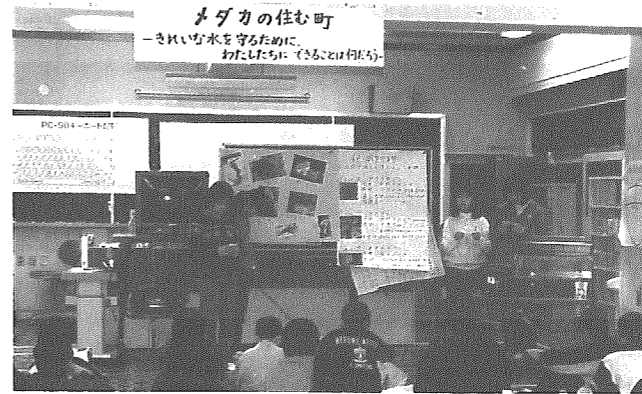


「メダカの住む町」を取り戻したい  
環境保護について小学5年生が研究成果を発表

1月30日、小学5年生110名余りが「メダカの住む町」—きれいな水を守るために、わたしたちにできることは何だろう—と題した発表会を開き、昨年7月頃から学年全員で協力して調べ、考えたことを、友だちや先生、保護者のみなさんを前に発表しました。

子どもたちは、廃油石けんが環境によいこと、環境破壊や絶滅動物の実態、全国の環境保護の取り組み、メダカの町内の生息場所の昔と現在の違いなどを手作り新聞や図、OHPなどを使って説明したり、メダカが用水路で生きている様子をビデオで紹介したり、油や洗剤などの生活排水を流した場合の汚染の度合いを劇にして演じました。また、廊下では、町内の用水路などで採取した水やその水質検査結果、自分たちで作った廃油石けん、インターネットや電話などで調べた野性生物の生育場所などの情報が展示してありました。

今後は、町内のスーパーや公共施設、用水路の近くなどに、環境を守ることを訴える手作りの看板を立てたり、ポスターを貼ることを予定しています。



「好き嫌いおに」や「いじめっ子おに」を退治  
町内各保育園で元気よく節分の豆まき

2月2日、町内各保育園では、毎年恒例の豆まきが行われました。

小杉保育園では、50名余りの園児たちが、青・赤・ピンク・黄色などの色紙で作った鬼のお面を頭につけて遊技場に集まり、「寝ぼうおに」や「好き嫌いおに」などをやっつけたいと発表。園長先生が「豆を投げて鬼を退治した昔ばなし」を語った後、保育さんたちが鬼に変装して登場し「悪い子はいないか」と言って近づいていくと、怖がって逃げる園児たちは「いい子になる」とみんなで約束したので、鬼は帰っていきました。その後、園児たちは大きな声で「鬼は外! 福は内!」と元気よく豆をまき、それぞれの心の中の鬼を追い出しました。



中国黒龍江省代表団4名が町を表敬訪問  
お互いに友好交流を進めていくことを強く約束

2月6日、中国黒龍江省代表団4名が、2月8日から9日まで新潟市で開催された北東アジア経済会議出席に際して、横越町を表敬訪問しました。

黒龍江省と横越町は教育の分野などで人的交流が深く、町長から「公的にも私的にも交流の輪を広げ、友好関係を築いていきましょう」と一行を歓迎。張毅団長から「歓迎ありがとうございます。今後、みなさんの中国訪問をお待ちしています」とあいさつがあり、今後の交流や経済、農業、行政課題などについて意見を交換しました。

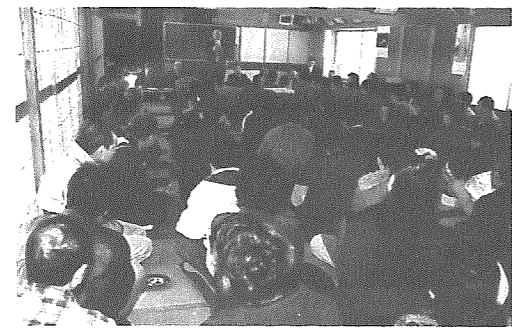
その後、北方文化博物館を訪れ、昔の豪農の暮らしや展示物などについて、博物館職員の話に熱心に耳を傾けていました。



藤山・駒込・うぐいす地域  
町政懇談会開催

2月18日、藤山会館を会場に藤山・駒込・うぐいす地域町政懇談会が開催されました。懇談会には、町長ほか各担当課長等が出席、地元からは区長さんをはじめおよそ70名が出席。町長から行政報告、地元町議会議員から議会報告があった後、次のような課題について、意見交換が行われました。

- ・横越町の合併について
- ・学童保育について
- ・町道整備について
- ・JA集出荷所の活用について



中学生たち  
きれいな花を  
町に寄贈

2月16日、横越中学校の生徒4名と先生2名が役場を訪れ、「自分たちが育てた花を、町民の皆さんに見て楽しんでほしい」と花を30鉢寄贈しました。この花は、背丈が20cmほどの「サクラソウ」という薄紫色の花で、卒業シーズンに校内をきれいな花で飾るため、全校生徒が種から大切に育ててきたもので、昨年度から育てはじめ、今



学校給食パート調理員募集

- ▼資格 50歳までの方
- ▼勤務先 横越中学校
- ▼勤務時間 午前9時30分～午後3時15分 (休憩45分含む)
- ▼賃金 時給790円
- ▼申込期間 3月21日(水)までに、履歴書を提出してください。
- ▼申込・問い合わせ 横越町教育委員会 (総合体育館内) ☎385-4477

横越町存徳会  
記念講演会開催

存徳会では、講師に赤羽正春先生を招き、総会記念講演会を開催します。先生は日本民俗学界評議員を務め、「越後荒川をめぐる民俗誌」など多数の著書を出版されています。また、平成4年から6年まで当時横越村での「上郷遺跡」の発掘にも携わっていました。

講演会には、会員以外の皆さんの参加もお待ちしております。日時 3月11日(日) 午前11時30分～ 会場 中央公民館 年度は2回目。100鉢は校内に、30鉢は役場や福祉センターなどの公共施設に飾られ、多くの人たちの心をなごませています。

「身近な生きもの調査」  
参加者募集

環境省では、今年の春から夏にかけて実施する「身近な生きもの調査」の参加者を募集します。

開催  
春風フェスタ

フライングディスクは、適当な空間があれば誰でも気軽に楽しめるニュースポーツで、来年度からの全国障害者スポーツ大会の正式種目です。この講習会の参加者を募集します。また、同日午後1時～3時は、シドニーパラリンピックなどで活躍された選手やサポートした方々からの体験談を聞く時間もあります。手話通訳、OHP、パソコン要約筆記が付きま

この調査は、神社などの身近な林の植物や動物などの様子を調べて、身近な林をより豊かにするための調査です。

- ▼内容 「身近な林」調査 タンポポ調べ、黄色い花調べ、セミのぬけがら調べ、夏の虫調べ、林のようす調べ、林のアルバムづくり
- ▼募集締切 3月31日
- ▼問い合わせ 環境省生物多様性センター ☎0555-7216033

- ▼参加費 無料
- ▼日時 3月17日(土) 午前10時～正午
- ▼場所 新潟ふれ愛プラザ (亀田町向陽1-9-1)
- ▼申込・問い合わせ 3月10日(土)までに、直接来館されるか、電話、FAXでお申し込みください。
- 新潟県障害者交流センター (新潟ふれ愛プラザ内) ☎381-8110 FAX 381-1478